ちゅうなん No.55 令和2年1月~3月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

全業種総合

回答企業 325社(回答率95.0%)

県南西部 121社 県中南部 204社

業況判断D.I.は△14.6(前期比△12.1)と後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△14.6と前期に比べ12.1ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△24.2(前期比△11.7)、県中南部が△8.9(同△12.3)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

今

期

の

実

来

期

 \mathcal{O}

見

涌

売上額は△24.0(前期比△22.3)と低下するなか、原材料・仕入価格は15.4(同△0.6)と上昇感が残り、収益については△27.5(同△21.8)と低下しています。設備投資実施企業の割合は12.3%。なお、設備の状況は△1.9(同△1.0)と、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足は△10.8(同+1.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△10.9(前期比△13.4)とマイナスに転じるなか、原材料・仕入価格は10.9(同 △6.3)と上昇感が残り、収益については△12.4(同△10.4)と低下しています。設備投資実施企業の割合は9.4%。なお、設備の状況は△6.3(同 △2.4)と、全業種で不足となり、人手過不足についても△13.9(同+0.1)と、全業種で不足感がみられます。

予想業況判断D.I.は△20.6(今期比△6.0)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、 \triangle 20.6と今期に比べ6.0ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部 \triangle 26.7(今期比 \triangle 2.5)、県中南部 \triangle 17.0(同 \triangle 8.1)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△24.8(今期比△0.8)と停滞し、収益についても△23.7(同+3.8)とマイナス域に留まる見通しとなり、業況は卸・小売業、建設業、不動産業で今期より後退する見通しです。

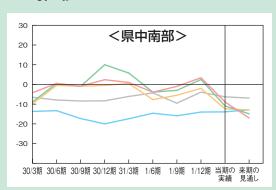
■県中南部

売上額は△14.9(今期比△4.0)と低下し、収益については△12.9(同△0.5)と停滞する見通しとなり、業況はサービス業を除く全業種で今期より後退する見通しです。

全業種総合D.I.の推移







製 浩 業 業況判断D.I. △24.6

予想業況判断D.I. △27.4

回答企業 65社 (回答率94.2%) 県南西部 26社/県中南部 39社

■県南西部

期 \mathcal{O} 実

業況判断D.I.は△57.7(前期比△23.1)と大幅に後退!

各D.I.は、売上額△61.5(前期比△46.1)、収益につい ても△53.8(同△31.6)と、ともに大幅に低下していま す。原材料・仕入価格は8.3(同△3.7)と上昇感が残るな か、販売価格については△7.7(同△0.3)と停滞していま す。人手過不足は4.0(同+15.5)と過剰を示し、前期比残 業時間は△16.0(同△12.0)と減少を示しています。設 備の状況は4.0(同△7.1)と過剰を示し、設備投資実施企 業割合は8.0%です。

予想業況判断D.I.は△50.0(今期比+7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△41.7(今期比+19.8)、収益につ いても△33.3(同+20.5)と、ともに低下する見通しと なっています。原材料・仕入価格は0.0(同△8.3)と低下 する見通しのなか、販売価格についても△4.2(同+3.5) とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備投資実 施予定企業割合は8.3%です。

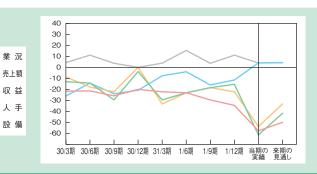
■県中南部

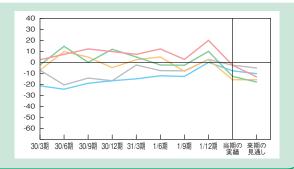
業況判断D.I.は△2.6(前期比△22.6)とマイナスに転じる!

各D.I.は、売上額△12.8(前期比△22.8)、収益につい ても△15.8(同△18.3)と、ともにマイナスに転じていま す。原材料・仕入価格は0.0(同△5.0)、販売価格につい ても△5.4(同△2.9)と、ともに低下しています。人手過不 足は△7.7(同△7.7)と不足を示すなか、前期比残業時間 は△5.1(同△2.6)と減少を示しています。設備の状況は △2.6(同△5.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は 8.8%です。

予想業況判断D.I.は△13.2(今期比△10.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△17.9(今期比△5.1)と低下する 見通しとなり、収益については△15.8(同±0.0)と今期並 みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は7.7 (同+7.7)と上昇し、販売価格については△2.7(同 +2.7)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備 投資実施予定企業割合は6.1%です。





卸・小売業

業況判断D.I. △31.2

予想業況判断D.I. \triangle 33.8

回答企業 77社 (回答率97.5%) 県南西部 35社/県中南部 42社

■県南西部

期

 \bigcirc

実

績

業況判断D.I.は△22.9(前期比△13.8)と後退!

各D.I.は、売上額△28.6(前期比△22.7)、収益につい ても△38.2(同△38.2)と、ともに大幅に低下していま す。原材料・仕入価格は20.0(同+2.9)と上昇し、販売価 格については0.0(同△8.6)と低下しています。人手過不 足は△8.6(同+3.2)と不足を示し、前期比残業時間は 2.9(同±0.0)と増加しています。設備の状況は△5.7(同 ±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は16.2%で

■県中南部

業況判断D.I.は△38.1(前期比△16.7)と後退!

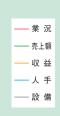
各D.I.は、売上額△34.9(前期比△20.6)、収益につい ても△26.8(同△10.1)と、ともに低下しています。原材 料・仕入価格は19.0(同△16.7)と上昇感が残るなか、販 売価格については0.0(同△2.4)と低下しています。人手 過不足は△9.5(同+2.7)と不足を示すなか、前期比残業 時間は $\triangle 9.5$ (同 $\triangle 11.9$)と減少を示しています。設備の 状況は△11.6(同△3.5)と不足を示し、設備投資実施企 業割合は10.0%です。

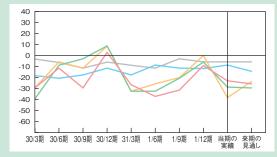
予想業況判断D.I.は△25.7(今期比△2.8)の見通し!

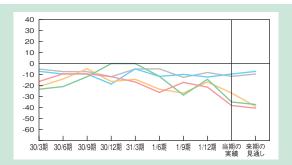
予想D.I.は、売上額△29.4(今期比△0.8)と停滞する なか、収益については△23.5(同+14.7)と厳しさが続く 見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3(同 △5.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格について は2.9(同+2.9)と上昇する見通しとなっています。設備 投資実施予定企業割合は16.2%です。

予想業況判断D.I.は△40.5(今期比△2.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△37.2(今期比△2.3)、収益につい ても△39.0(同△12.2)と、ともに低下する見通しとなっ ています。原材料・仕入価格は19.0(同±0.0)と今期並み となる見通しのなか、販売価格については4.9(同+4.9) と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業 割合は20.9%です。







サービス業

業況判断D.I. \triangle 16.7

予想業況判断D.I. △8.5

回答企業 62社(回答率98.4%) 県南西部 22社/県中南部 40社

■県南西部

期 \mathcal{O} 実

来期の見通

赤上類 収 益 人手 設備

各D.I.は、売上額△31.8(前期比△23.1)、収益につい ても△31.8(同△18.8)と、ともに低下しています。原材 料・仕入価格は9.1(同+0.4)と停滞するなか、販売価格 は△18.2(同△9.5)と低下しています。人手過不足は △18.2(同△4.6)と不足を示すなか、前期比残業時間は △9.1(同±0.0)と減少しています。設備の状況は0.0(同 +4.5)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.0%で

業況判断D.I.は△23.8(前期比△6.4)と後退!

予想業況判断D.I.は△10.0(今期比+13.8)の見通し!

予想D.I.は、売上額△19.0(今期比+12.8)、収益につ いても△27.3(同+4.5)と、ともに厳しさが残る見通しと なっています。原材料・仕入価格は14.3(同+5.2)と上昇 する見通しのなか、販売価格については△13.6(同 +4.6)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備 投資実施予定企業割合は9.5%です。

40 30 20 10 0 -10 -20 -30 -40 -50 -60

30/3期 30/6期 30/9期 30/12期 31/3期 1/6期 1/9期 1/12期 当期の 来期の 東結 見通し

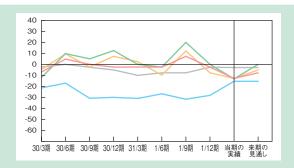
■県中南部

業況判断D.I.は△12.8(前期比△10.3)と後退!

各D.I.は、売上額△13.2(前期比△13.2)、収益につい ても△12.8(同△5.1)と、ともに低下しています。原材 料・仕入価格は15.2(同+6.4)と上昇し、販売価格につい ては5.3(同△0.1)と停滞しています。人手過不足は △15.4(同+12.8)と不足を示し、前期比残業時間は2.6 (同△2.5)と増加を示しています。設備の状況は△2.9 (同△0.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.1%

予想業況判断D.I.は△7.7(今期比+5.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+13.2)と上昇する見通 しとなるなか、収益については△5.1(同+7.7)とマイナス 域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は 15.2(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなり、販売価格 についても5.3(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっ ています。設備投資実施予定企業割合は11.8%です。



設 建

業況判断D.I. 10.4

予想業況判断D.I. \triangle 12.1

回答企業 67社(回答率89.3%) 県南西部 24社/県中南部 43社

■県南西部

期 \bigcirc 実 績

来期の

1見通

業況判断D.I.は8.3(前期比+4.1)と向上!

各D.I.は、売上額20.8(前期比+4.1)、収益についても 8.3(同+4.1)と、ともに上昇しています。原材料・仕入価 格は29.2(同△4.1)と上昇感が残るなか、販売価格につ いては△8.3(同△4.1)と低下しています。人手過不足は △29.2(同△11.8)と不足を示し、前期比残業時間は 4.2(同±0.0)と増加を示しています。設備の状況は △4.2(同+0.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は 125%です。

■県中南部

業況判断D.I.は11.6(前期比△20.9)とプラスを維持!

各D.I.は、売上額16.3(前期比△16.2)、収益について も2.3(同△23.3)と、ともにプラスを維持しています。原 材料・仕入価格は19.0(同△6.0)と上昇感が残るなか、 販売価格については△2.4(同△4.9)とマイナスに転じて います。人手過不足は△31.0(同△0.2)と不足を示し、前 期比残業時間は4.8(同△2.9)と増加を示しています。設 備の状況は△7.0(+0.5)と不足を示し、設備投資実施企 業割合は9.5%です。

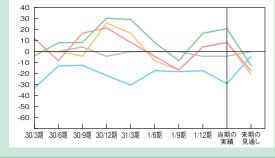
予想業況判断D.I.は△17.4(今期比△25.7)の見通し!

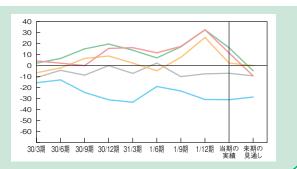
予想D.I.は、売上額△12.5(今期比△33.3)、収益につ いても△20.8(同△29.1)と、ともにマイナスに転じる見 通しとなっています。人手過不足は△4.2(同+25.0)と不 足を示し、設備投資実施予定企業割合26.9%です。

予想業況判断D.I.は△9.3(今期比△20.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.7(今期比△21.0)とマイナス に転じる見通しとなり、収益についても0.0(同△2.3)と 低下する見通しとなっています。人手過不足は△28.6(同 +2.4)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は 4.8%です。







産 業 不動

業況判断D.I. \triangle 7.5

予想業況判断D.I. △17.3

回答企業 54社(回答率96.4%) 県南西部 14社/県中南部 40社

■県南西部

期 \mathcal{O} 実

期の見通

業況判断D.I.は△21.4(前期比△21.4)と後退!

各D.I.は、売上額△7.1(前期比△21.4)、収益について も△7.1(同△14.2)と、ともにマイナスに転じています。 仕入価格は0.0(同±0.0)は安定的に推移しているもの の、販売価格については△7.1(同△7.1)と低下していま す。資金繰りについては△14.3(同△7.2)と悪化してい ます。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比 残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示 しています。

予想業況判断D.I.は△28.6(今期比△7.2)の見通し!

予想D.Lは、売上額△14.3(今期比△7.2)と低下する 見通しとなるなか、収益については \triangle 7.1(同 \triangle ±0.0)と 今期並みとなる見通しとなっています。仕入価格は0.0 (同±0.0)と安定して推移する見通しとなるなか、販売価 格については△14.3(同△7.2)と、低下する見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△2.6(前期比+7.2)と厳しさが続く!

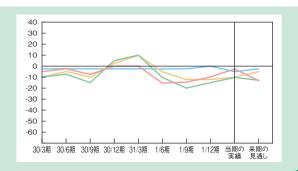
各D.I.は、売上額△10.3(前期比+4.7)、収益について も△10.0(同+2.2)と、ともに厳しさが続いています。仕 入価格は0.0(同△8.3)と低下するなか、販売価格につい ては△2.6(同±0.0)と停滞しています。資金繰りについ ては△7.5(同+4.7)と厳しさが続いています。人手過不 足は△5.0(同△5.0)と不足を示し、前期比残業時間につ いては5.0(同+2.6)と増加を示しています。

予想業況判断D.I.は△13.2(今期比△10.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△12.8(今期比△2.5)と低下する 見通しとなり、収益についても△5.0(同+5.0)と厳しさが 続く見通しとなっています。仕入価格は△2.7(同△2.7)、 販売価格についても△10.5(同△7.9)と、ともに低下す る見通しです。







調査員のコメントから

- ○新型コロナウイルスの影響によるメイン取引先の各種イベントの中止により、令和2年2月以降の売上減少が予想される。(印刷業・南西部)
- ○新型コロナウイルスの影響で主力納品先である旅館、ホテル等の宿泊施設の納品が減少、また、ストップしたこともあり、臨時休業した時期もあっ た。(業務用冷凍食品製造業・中南部)
- 〇配達員の高齢化が進んでおり、人材を募集しても集まらない。(新聞販売業・南西部)
- ○今年は暖冬の影響もあって売上が伸びず、昨年の同じ時期よりも売上が減少している。仕入価格については変化なし。(燃料卸売業・中南部)
- ○コロナウイルスの影響から部品の供給が止まり(中国で製造している)、売上減少が懸念される。(電子部品販売業・南西部)
- ○新型コロナウイルスの影響で、卒業式、入学式に関連する予約が例年に比べ減少している。(美容院・南西部)
- ○社員1名増員し、併せて車両1台を増車した。広告チャネルの拡大により、前年比売上増加した。(葬儀関係業・中南部)
- ○新型コロナウイルスの流行のため、春休みを利用した学生運動部の合宿等、宿泊客のキャンセルが増加している。(旅館業・南西部)
- ○3月の引越時期に向けて、内装工事の受注が増加している。(電気工事業・南西部)
- ○売上は増加傾向にあるが、利益が残らず依然として資金繰りが厳しい。(鳶土木請負業・中南部)
- ○平塚駅の南側(海側)物件の販売が好調である。(不動産仲介業・中南部)
- ○景気の先行きが不透明なこともあり、商品仕入には慎重になっている。(不動産業・南西部)

調査の要領

令和2年3月2日~令和2年3月6日 1.調査時点

2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査

3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

> 大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区 県南西部ブロック 県中南部ブロック 平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析

> (D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の 全体構成比と、「減少 (D+E) 」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
Α%	В%	C %	D %	E %

國中南信用金庫

http://www.chunan-shinkin.co.ip